

日本方言研究会

第118回研究発表会



【事前申込フォーム】

日時: 2024年5月31日(金)
場所: 国立国語研究所 講堂

〒190-8561 東京都立川市緑町10-2
<https://www.ninjal.ac.jp/utility/access/>
交通: 多摩モノレール
「立川北駅」乗車(約3分)「高松駅」下車 徒歩7分
立川バス
立川駅北口バスのりば2番から乗車(約5分)
「自治大学校・国立国語研究所」下車 すぐ
徒歩
「JR 立川駅」より徒歩 約20分

午前の部 9:30~12:05

- 9:30-9:35 開会の辞
- 9:35-10:25 関西方言との接触による移住者の言語変化 —会話データによる分析—
中村堯
- 10:25-11:15 首都圏在住の大阪出身若年層による言語実践の事例的検討
上林葵
- 11:15-12:05 愛知県における語アクセント動態について
榎本暁
- 12:05-13:35 昼休み(初参加者の交流会)

午後の部 13:35~18:15

- 13:35-14:25 日琉諸語・諸方言の生成に向けた手法の提案 —鹿児島方言を例に—
坂井美日
- 14:25-15:15 八重山語西表西部諸方言における音調発生
セリック・ケナン, 荻野千砂子, 五十嵐陽介
- 15:15-16:05 愛媛県旧三崎町与修(よぼこり)の三つ仮名弁について
佐藤栄作, 久保博雅, 宮岡大
- 16:15-16:25 会場校ご挨拶
- 16:25-17:15 八重山黒島方言の指示詞体系について
荻野千砂子
- 17:15-18:05 京都市方言の文末詞ガナの用法
松丸真大
- 18:05-18:15 閉会の辞

18:30-20:30 懇親会: 発表会場(講堂)前スペース(会費: 一般5,000円, 学生3,000円)

* 懇親会への参加には事前の申し込みが別途必要です。当会のホームページをご覧ください

[共催] 日本語学会・日本近代語研究会・国立国語研究所空間接続プロジェクト

[お問い合わせ先] 日本方言研究会事務局 E-mail: hougen-jim@e-mail.jp <http://dialectology-jp.org>